

第 12 章	社会(公民)	名前:	日 付	No.01
	価格・金融			

[問題 1]

次の各文が説明する語句を答えなさい。

- ① ものやサービスが売買される場。
- ② 消費者がものやサービスを買おうとする量。
- ③ 企業がものやサービスを売ろうとする量。

[解答欄]

① 市場	② 需要	③ 供給
------	------	------

[解説]

【市場経済】

- ・ 市場(しじょう) : 商品が売買される場
 - ・ 需要 : ある価格で買おうとする量
 - ・ 供給 : ある価格で売ろうとする量
- 市場価格

商品が売り買いされる場を**市場(しじょう)**という。商店や市場(いちば)やデパートなどでもさまざまな商品が売買されるが、市場(しじょう)というときには、商店などの具体的な施設ではなく、商品ごとにそれが売買される場を考える。野菜については野菜市場、労働力については労働市場、というふうである。野菜市場・労働市場など、さまざまな市場が社会のすみずみまではりめぐらされている経済を**市場経済**とよぶ。

市場において、**価格**を見て、**消費者は買おうとする量(需要)**を決め、**生産者は売ろうとする量(供給)**を決める。市場における価格(**市場価格**)は、需要と供給が一致するように決まる。

[問題 2]

次の各問いに答えなさい。

- (1) 市場において需要と供給の関係で決定される価格を何といいますか。
- (2) 社会のすみずみまで市場がはりめぐらされている経済を何といいますか。

[解答欄]

(1) 市場価格	(2) 市場経済
----------	----------

[解説]

ある商品の価格が安くなれば、それを買おうとする消費者が増えるので全体の需要量は増加する。逆に高くなれば、需要量は減少する。商品の価格が高くなれば、生産者は多少無理をして増産を行っても採算がとれるので、供給量は増加する。市場での価格を**市場価格**というが、需要と供給がちょうど一致したときの価格をとくに**均衡価格**という。

[問題 3]

次の文を読み、右の図を見て、下の各問いに答えなさい。

市場で、人々が買おうとする商品の量を(①)量といい、価格が上昇すると(②)する。一方、人々が売ろうとする商品の量を(③)量といい、価格が上昇すると(④)する。

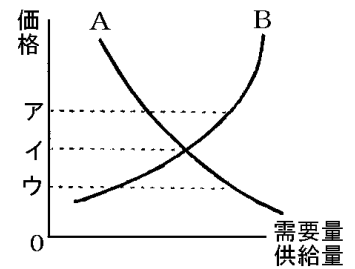
(1) 文中の①～④にあてはまる語句を、次から選んで書きなさい。

[需要 供給 増加 減少]

(2) グラフで、需要量を表しているのは、A、Bのどちらですか。

(3) 需要量と供給量が一致したときに決まる価格を何といいますか。

(4) (3)の価格はグラフのア～ウのどれで示されていますか。



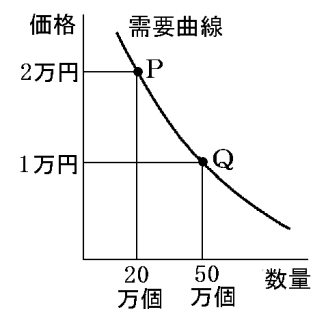
[解答欄]

(1)①需要	②減少	③供給	④増加
(2) A	(3) 均衡価格	(4) イ	

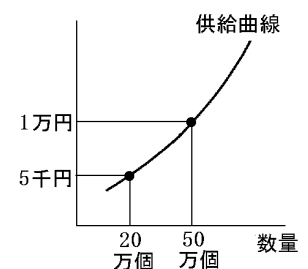
[解答](1)① ② ③ ④ (2) (3) (4)

[解説]

需要(買おうとする量)は価格によって変化する。例えば、右図のように、価格が2万円のときの需要は20万個であるが、価格が1万円に下がると、買おうとする人が増え、需要は50万個に増える。逆に、価格が上昇すると、需要は減少する。ある商品について、価格と需要量の関係を表したグラフを需要曲線という。需要曲線は右下がりの曲線になる。



供給(売り手が売ろうとする量)も価格によって変化する。例えば、右図のように、価格が5千円のときの供給量は20万個であるが、価格が1万円に上昇すると、無理をして増産してコストが高くなっても十分に採算がとれるので供給量は増加する。したがって、供給曲線は右上がりになる。



[問題 4]

実際の商品の価格は上がった、下がったりしています。次の表を完成させなさい。

	価格はどうなる	企業の対応策は
需要量<供給量	価格は(①)	生産を(②)
需要量>供給量	価格は(③)	生産を(④)

[解答欄]

①下がる	②減らす	③上がる	④増やす
------	------	------	------

[解説]

需要量>供給量のとき(買おうとする人が多いとき)、価格は上がる。逆に、供給過剰になって、需要量<供給量のときは価格は下がる。

[問題 5]

次の表は、自由な競争が行われている市場における価格のはたらきを学習するために、あるセーターの価格の変動による需要量と供給量の変化をモデルとして表したものである。

セーターの価格	その価格でのセーターの需要量	その価格でのセーターの供給量
2,500 円	150 着	50 着
3,000 円	100 着	100 着
3,500 円	80 着	120 着
4,000 円	50 着	150 着

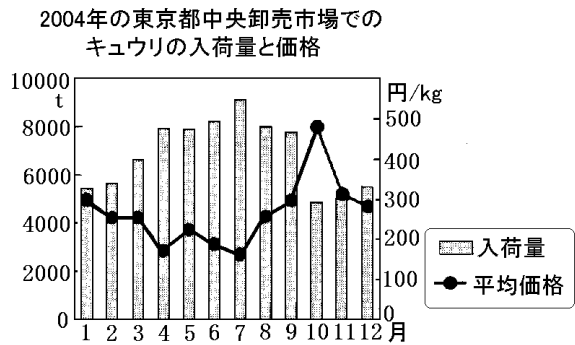
- (1) セーターの価格が 2,500 円のまま変わらないとすると、このセーターの売買の結果はどのようなと考えられか、次から記号で答えなさい。
- ア 100 着品不足となる。
- イ 50 着売れ残る。
- ウ 100 着売れ残る。
- エ 50 着品不足となる。
- (2) このセーターに 3,500 円の価格をつけた場合、価格はその後どのように変動すると考えられるか、次から記号で答えなさい。
- ア 2,500 円まで下落する。
- イ 3,000 円まで下落する。
- ウ 3,500 円のまま変わらない。
- エ 4,000 円まで上昇する。
- (3) (2)の変動した価格は、何というか、答えなさい。

[解答欄]

(1) ア	(2) イ	(3) 均衡価格
-------	-------	----------

[問題 6]

下の図を見て、次の文の①～③の()内よりそれぞれ適語を選べ。

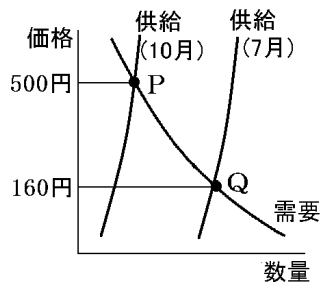


5月から7月にかけては、キュウリの①(需要／供給)が増えるので価格が②(下がる／上がる)。その後10月にかけてキュウリの①が減るので価格が③(下がる／上がる)。

[解答欄]

①供給	②下がる	③上がる
-----	------	------

[解説]



野菜や果実など、収穫の季節が決まっており長期保存がしにくいものは、価格によって供給量が変化しにくい(栽培～収穫までに時間がかかるので急に増産できないから)。

そのため、右図のように供給曲線は垂直に近くなる。

キュウリは夏野菜なので、5月から7月にかけて入荷量(供給)が増える。

例えば、7月の供給曲線は右図のようになり、供給量が多いため、価格は1kgあたり160円近くにまで下落する。10月になると、季節外れになるため、供給量が減少し、供給曲線は左側に移動し、その結果価格は1kgあたり500円まで上昇する。

すなわち、**入荷量が多いときは価格は下がり、少ないときは価格は上がる。**